

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年12月7日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年12月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【地下水ドレン集水設備ポンド(E)揚水ポンプの不具合について】 当社運転員が免震重要棟集中監視室において、地下水ドレン集水設備ポンド※1(E)揚水ポンプの不具合を知らせる警報発生を確認。 調査の結果、当該ポンプ※2本体の絶縁不良が確認されたため、今後、交換予定。 なお、その他のポンドは稼働中であり、当該ポンドの1週間程度の停止では問題がないことを確認。</p> <p>※1 地下水ドレン集水設備ポンド:旧護岸と海側遮水壁の間の埋め立てた部分に地下水を貯めることが出来るようにした場所のことで、5箇所ポンドから地下水を汲み上げられるようになっている。 ※2 ポンプ:当該ポンプは水中ポンプのため、電動機一体型である。</p>	GⅢ	12月1日
2	<p>【5号機常用系空調設備の冷却器(13B)圧縮機(B)の冷媒漏えいについて】 協力企業作業員が、5号機常用系空調設備の冷却器(13B)圧縮機(B)の点検において冷媒回収作業を行ったところ、充填していた量の冷媒が回収出来なかったことから、冷媒が漏えいしていたことを確認。 今後、当該機器については冷媒漏えいが頻発していることから、復旧要否および運用方針を検討。 なお、常用系空調設備については、予備機あることから、設備への影響はない。 また、冷媒漏えいについては、福島県相双地方振興局へ報告済み。</p>	GⅢ	12月1日
3	<p>【救急医療室作業時における右手負傷について】 救急医療室勤務に従事いただいている方が、救急医療室で高い場所へ物を戻す際に重ねていた丸椅子へ上がり物を戻した後、椅子から降りようとしたところ、重ねた椅子がずれ体勢を崩し右手で体を支えようとしたところ、X線室上部角にて右手掌を負傷。 救急医療室において、右手掌切創と診断され、3針縫合の治療を受けた。 なお、不休災害となっている。 今後、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	12月5日